

AVコードレスIRレシーバー

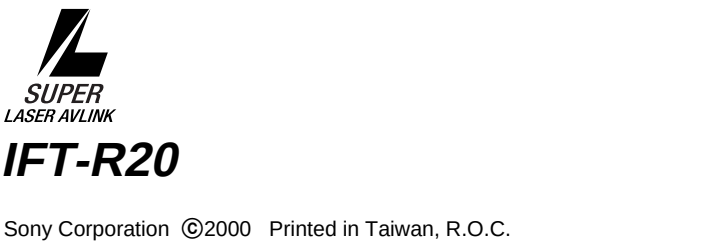
取扱説明書

ご購入いただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



主な特長

- 本機は、SUPER LASER AVLINK /LASER AVLINK（スーパーレーザーエービリンク/レーザーエービリンク）対応の赤外線を使用したAVコードレスIRレシーバーです。本機をテレビに接続し、ソニーのSUPER LASER AVLINK/ LASER AVLINK（スーパーレーザーエービリンク/レーザーエービリンク）対応機器と組み合わせれば、映像と音声を光電送できます。接続の手間なく、コードレスで、テレビでの再生を楽しめます。
- 最大8 m* まで、離れた距離でご使用いただけます。
 - * LASER AVLINK（レーザーエービリンク）対応機器との最大到達距離は、最大7 m です。
 - AVコード接続時と変わらない高画質/高音質を実現。

SUPER LASER AVLINK（スーパーレーザーエービリンク）とは
マークのあるSUPER LASER AVLINK（スーパーレーザーエービリンク）対応機器との間で、赤外線による映像と音声の送受信を行うシステムの総称です。システムで、最大到達距離が従来比*60%アップ、またノイズレベル約40%減を実現しています。

* LASER AVLINK（レーザーエービリンク）搭載機器とLASER AVLINK（レーザーエービリンク）対応AVコードレスIRレシーバー（IFT-R10）組み合わせ時。

LASER AVLINK（レーザーエービリンク）とは
マークのあるLASER AVLINK（レーザーエービリンク）対応機器との間で、赤外線による映像と音声の送受信をおこなうシステムの総称です。

マークのあるLASER AVLINK（レーザーエービリンク）対応機器ともご使用いただけます。

SUPER LASER AVLINK/LASER AVLINK（スーパーレーザーエービリンク/レーザーエービリンク）は、ソニー株式会社の商標です。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

- 下記のことをよくお読みください。
- この取扱説明書の注意事項
 - お使いになるビデオ機器に付属の取扱説明書と「安全のために」

故障したら使わない

すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
 - 変なおいや音がしたら
 - 内部に異物が入ったら
 - 音は出るが画面が映らないときは
 - 落したり、破損したときは
- 電源を切る
 - ACパワーアダプターをコンセントから抜く
 - お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・事故などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告 下記の注意事項を守らないと**火災・感電により死亡や大けが**の原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



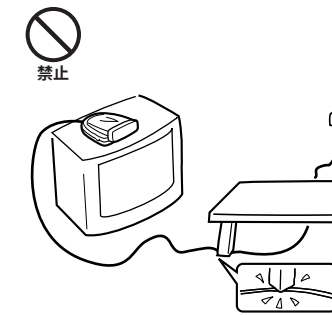
内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



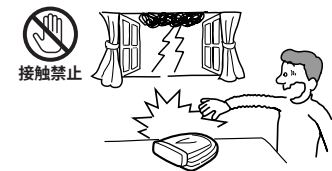
電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

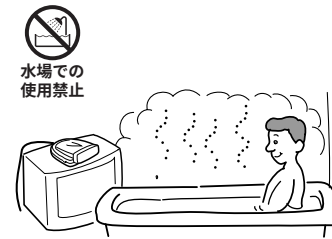
万一、コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。



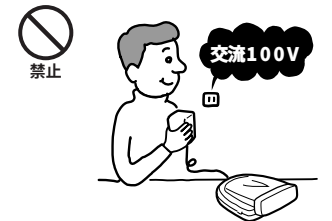
雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグに触れない
感電の原因となります。



水のある場所に置かない
水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使うと、火災や感電の原因となります。

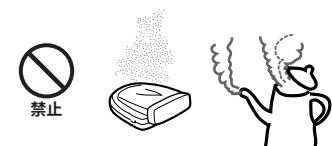


国内専用機は海外で使わない
ワールドモデル以外は、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用する、火災・感電の原因となります。

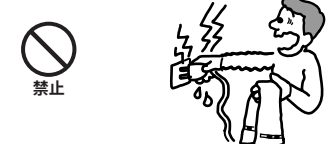


注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
火災や感電の原因となることがあります。



ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない
感電の原因となることがあります。



長時間使用しないときは、電源をはずす
長時間使用しないときは電源コードをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。



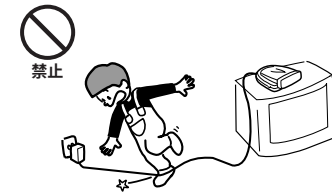
お手入れの際、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



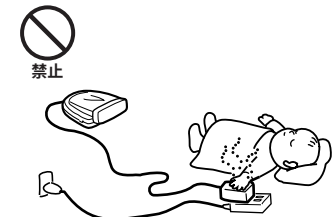
安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。



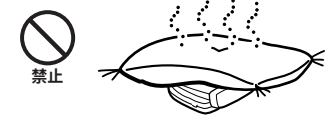
コード類は正しく配置する
電源コードやAVケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。



通電中のACパワーアダプターや製品に長時間ふれない
温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

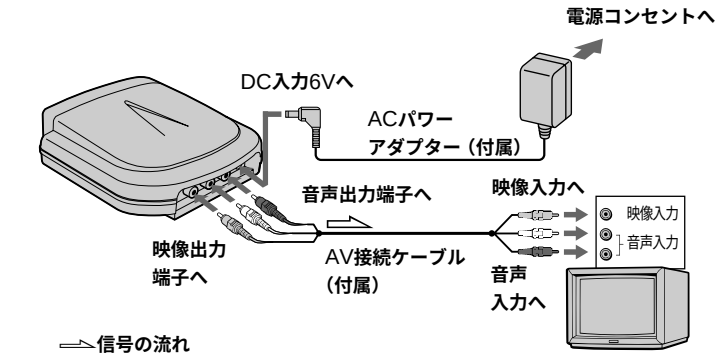


本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



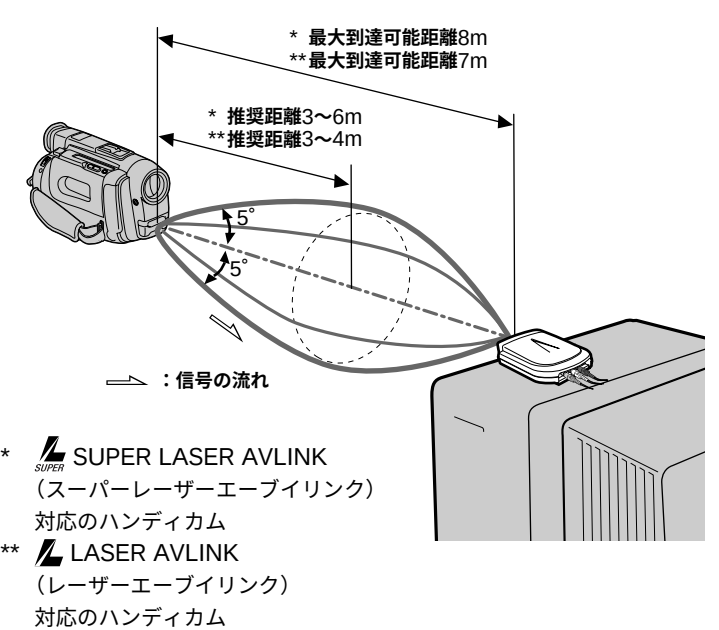
設置する

1 接続する



2 赤外線が届く範囲にハンディカムを置く

図で示された範囲でお使いください。



ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

音声入力端子がひとつ（モノラル）のテレビにつなぐときは

AV接続ケーブル（付属）の黄色いプラグを映像入力へ、白いプラグを音声入力へつなぎます。（赤いプラグはどちらにもつなぎません。）音声はモノラルです。

テレビにビデオをつないでいて、接続する入力端子がないとき

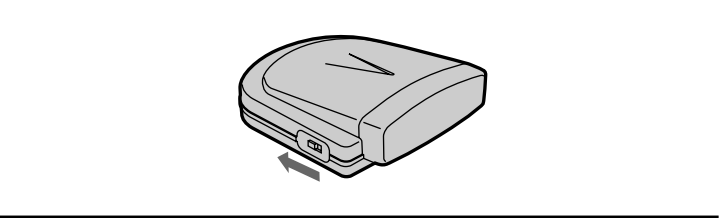
本機をビデオの外部入力端子へつなぎます。ビデオの入力切り換えスイッチは「外部入力（ライン）」にしてください。

ビデオを見る

ハンディカムで再生した画像をテレビで見ます。

ご使用のハンディカムの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 本機の電源を入れる。



2 テレビの電源を入れ、テレビ／ビデオ切り換えスイッチを「ビデオ」にする。

3 ハンディカムに再生したいカセットを入れ、ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にする。

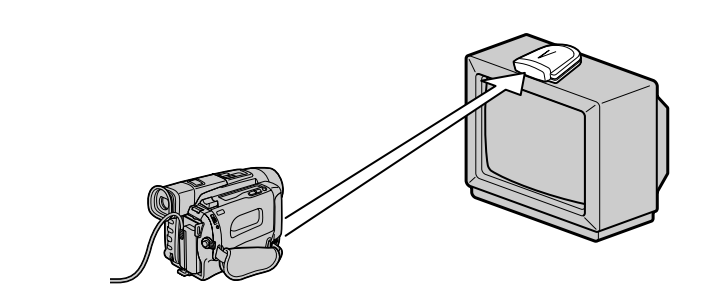
4 ハンディカムのSUPER LASER AVLINK（スーパーレーザーエイプリンク）/LASER AVLINK（レーザーエイプリンク）ボタンを押す。

5 ハンディカムの再生ボタンを押す。



6 ハンディカムと本機の向きを合わせる。

再生中の画面がきれいにテレビに映るように、ハンディカムを上下左右に動かす。



ご注意

- 送信側の発光部や本機の受光部を手や物でおおわないでください。
- 壁や不透明なガラスなどは赤外線を通しません。必ず本機が見通せる位置でお使いください。ガラスなどを通すと伝送距離が短くなります。
- 送信側の発光部の明るさは一定ではない場合がありますが、故障ではありません。赤外線の届く範囲にも影響はありません。
- 送信側の機器と本機を近づけ過ぎないでください。ノイズやビートが発生することがあります。

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。

- 異常に高温になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。正しく再生できないことがあります。
- AMラジオやチューナーの近くで使わないでください。ラジオ、チューナーの雑音が入ることがあります。
- ACパワーアダプターの接続コードの接点部に金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- 使用中は温かくなりますが、異常ではありません。
- 本機の受光部に直射日光やインバータ蛍光灯などの強い光やリモコンなどが出す赤外線を当てないようにしてください。映像、音声が出なくなったり、ノイズが出たりすることがあります。
- ハンディカムと本機の間をさえぎらないでください。映像、音声が出なくなります。
- 複数の赤外線送信機を使わないでください。混信する場合があります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学そうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してみましょう。

それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店、ソニーサービス窓口、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

こんなときは	原因と処置
画像・音が出ない	電源プラグがコンセントからはずれている。 → コンセントに差し込む。 接続コードを正しくつないでいない。 → 正しくつなぐ。 受光部に直射日光が当たっている。 → 当たらないようにする
AV伝送システムが動作しない。	本機の電源が入っていない。 → 電源を入れる。 ハンディカムの発光部と本機の向きが合っていない。 → 向きを合わせる。 赤外線が届かないところにハンディカムがある。 → 受信可能な範囲に近づける。
画像がきれいに映らない。雑音が入る。	ハンディカムの発光部と本機の向きが合っていない。 → 向きを合わせる。 他の赤外線発光機器が近くで動作している。 → その機器の使用をやめる。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

主な仕様

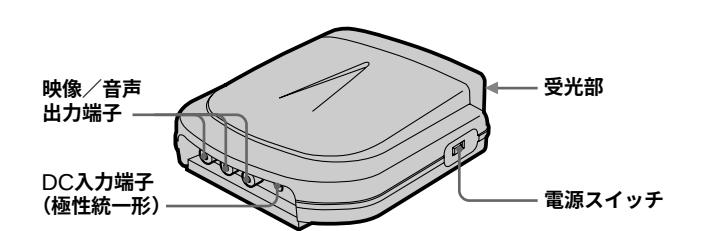
映像出力	ピンジャック(1) 1Vp-p、75Ω 不平衡 同期負（電源「入」時）
音声出力	ピンジャック(2:L、R) 327mV、インピーダンス2.2kΩ以下（電源「入」時）
動作温度	0℃～+40℃
保存温度	－20℃～+60℃
最大外形寸法	約121×41×128mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約185g
ACパワーアダプター	入力 AC100V 8VA 50/60Hz 出力 DC6V 400mA

付属品

AV接続ケーブル（1本）
ACパワーアダプター（1個）
取扱説明書（1部）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部のなまえ



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35 お問い合わせはおお客様ご相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111	ご相談になるときは次のことをお知らせください ●型名：IFT-R20 ●故障の状態：できるだけ詳しく ●お買い上げ年月日
--	---